



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

1984. 1. 15

8

To Club Presidents and Secretaries of DISTRICT 260

**Share Rotary—
Serve People**

みんなにロータリーを—
みんなに奉仕を

迎 春



第260地区最南端・伊良湖岬における「初日の出」

撮影 副幹事 西沢健臣

事務所 〒390 松本市中央1-9-18(松本商工会館内) TEL (0263) 36-6588

ガバナー 奥澤俊一

Share

Serve

Share

Serve

Share



新春を迎えて

ガバナー 奥澤 俊一

新年明けましてお目出とうございます。地区内ロータリアンの皆様、お元気でよい年をお迎えになったことと存じ、心からお慶び申し上げます。

本年度も丁度半期が経過したわけですが、顧みますと、地区最大の行事である年次大会は約2,600名が参加、向笠直前R.I.会長をお迎えして盛大に行うことが出来ました。主催者の一人として、各クラブのご協力に対し感謝申し上げます。また、公式訪問は、当初果して無事に終ることが出来るのかと心配でありましたが、分区代理の皆様に使われて、スケジュール通りに12月15日の豊田R.C.訪問を以って、ホームクラブを除き、終了いたしました。その間、どのクラブでも想像以上の好意と友情をもって温かく迎えていただきました。ハードな旅ではありましたが、大勢の立派な友人に接することが出来ましたのは、何ものにも優る宝であり、ガバナー冥利に尽きるものと思われました。あらためて衷心よりお礼申し上げます。

さて、新年を迎え、年度はいよいよ後半に入ります。月信第6号で申し上げました通り、お蔭様で当地区の会員増強は順調に進んでおります。行事或は事業のために会員増強を行えなかったクラブのご協力により、後半期も同様の成績をおさめることが出来ると確信しております。一つ心配なのは、過去2年の6月度において50数名の減員となっていることです。色々と事情があつてのこととは思いますが、充分に注意をされるようお願いいたします。

また、1月は前半期の実績を見て、後半期の計画を見直す重要な時期であります。各クラブ共クラブ協議会が開かれていることと思いますが、スケルトンR.I.会長のテーマを具体化され

るよう切望いたします。スケルトン会長は、ロータリーの力……つまり、ロータリーの真髄と核心……は、個々のR.C.の個々のロータリアンであり、それは今後も変わらないであろう。しかし、個人では成し遂げられない事をグループで成し遂げるのは、それぞれの地域のクラブである。個々のクラブとしては出来ない事を、出来るようにするのが地区である。国際ロータリーは、人種、宗教、政治を異にする人間からなる我々が友好的雰囲気の中に集まり、平和を享受出来る世界秩序を築こうとする集団である。我々は、不信があれば信頼を築き、猜疑心があれば理解をもたらし、孤独のあるところには親睦をもたらし、貧困と病があれば保健と幸福を築こうと努めているものである。そして、ロータリーの総合的目標は、世界を、地域社会をもっと住みよい場所にする力となることによって世界的平和を求めることである。ロータリーだけで世界平和を確立することは出来ないが、かなりの相違をもたらすことは出来る。ロータリー・プログラムを通じて、様々なことを行い、平和の見通しを高めることは出来る、といっておられます。

我々は、決して何事をも成しうると言う力は持っておりません。しかし、我々の力を強化して、地域社会の、国内の、または国際のレベルでのニーズに応える力となるべく、人的、物的奉仕を開始することは出来ます。少なくとも最初はささやかでも奉仕の燈に点火することは出来ます。年度計画の見直しをされて、本年度内に7つの目標の中の3つの目標をかなえてR.I.会長の感謝状を受けられるよう、時代のニーズに適応した奉仕に挑戦されるようお願い申し上げます。

オーストラリアからの交換学生、1月22日に到着

氏名	性別	スポンサークラブ並に地区	ホストクラブ	通学校
David John Sotir	M.	Kograh R.C., D.975 N.S.W.	木曾R.C.	木曾山林高校
Tania Cymbalak	F.	Bundaberg R.C., D.957 Qld.	高浜R.C.	高浜高校
Rachel Margaret Tew	F.	Gatton R.C., D.963 Qld.	岡崎R.C.	岡崎女子高校
Jayne Marie Hoffman	F.	St. Mary's R.C., D.952 South Australia	名古屋北R.C.	金城学院高校
Leisl Jane Hillhouse	F.	South Launceston R.C., D.983 Tasmania	名古屋西R.C.	嵯山女学園高校



R. I. 事 務 総 長 書 翰 抜 粋

(1983-11-1付)

ハーバートA.ピグマン

1985—86年度 R.I.会長ノミニーにカドマン氏
月信7号4頁に既報。

会長賞に関心高まる

中央事務局の記録によりますと、米国カリフォルニア州イースト・サクラメントR.C.がスケルトン会長によって発表された表彰プログラムである会長賞の受賞資格を取得した最初のクラブとなりました。この会長賞プログラムに対する関心はますます高まっております。先日フィリピンにおいて、スケルトン会長は、既に目標を達成した123人のクラブ会長へ会長賞を授与されました。

出席及び会員資格の規定改正

来る1月1日付をもって重要な規定の改正が効力を発します。(1)ロータリー・クラブは、その区域限界に関係なく、市の行政区域のどこからでも会員を入会させることができます。また、クラブは隣接クラブの区域限界内に住居もしくは事業場を有する人を会員として入会させることができます(議案"83—124")。(2)パストサービス会員資格について(議案"83—138")。(3)例会時間の60%出席義務について(議案"83—152")。本号6頁に掲載。

人頭分担金\$20に増額

本号6頁参照。

新クラブの加盟料が\$200に

1984年1月1日付けをもって、仮ロータリー・クラブからの加盟料はUS\$150からUS\$200に増額されます。月信第3号4頁に既報。

ロータリーについての最新情報、その他

11月末現在、7月1日以降ロータリーに加盟した新クラブは167クラブで、昨年にくらべますと、37クラブ上廻っております。——各クラブ幹事は、間もなく1984—85年度の公式名簿に記載される資料の報告用紙をお受け取りになられ

ます。就いては、この報告をできるだけ早く、中央事務局宛に提出するよう各クラブの注意を促して頂ければ幸甚です。

手続要覧の改訂

手続要覧の新英語版は2月に出版され、配布される予定です。各国語版も翻訳ができ次第、1984年中に出版されます。手続要覧をクラブ及び地区の役員各位にとって一層使い易いものにするために、理事会任命の委員会によって、広範にわたる改訂と再編集が行なわれました。各地区ガバナー及びクラブへ1部ずつ無料で配布されます。追加分は、1部に付き米貨6ドルでお求めになれます。

1986年規定審議会

1986年規定審議会へ提出したい制定案及び決議案をクラブ及び地区大会にて検討する時期となりました。1983年審議会で採択された新日程によりますと、立法案提出の締切期日は、1985年5月1日です。1986年審議会は、2月3～6日、米国イリノイ州シカゴで開かれます。月信第3号4頁に一部既報。

重要な会合の期日

貴地区における大会や協議会、その他の地区会合の日取りを検討される場合には、次のR.I.会合の期日と重複しないようにご留意願います。国際協議会(1984年5月22～30日; 1985年2月23日～3月2日; 1986年1月25日～2月1日; 1987年3月1～9日)。国際年次大会(1984年6月3～6日; 1985年5月26～29日; 1987年6月7～10日)。

R.I.地域大会

ブエノス・アイレスで開かれた南米地域大会には16ヵ国より約2,900名の参加者があり、すばらしい会議となりました。次の地域大会は、1984年11月14～17日、フィリピンのマニラにて、アジア地域のロータリアンのために開かれます。

月信第3号3頁に既報。

青少年交換活動、1982—83年度に更に増加

ロータリーがスポンサーしている青少年交換活動は、この種のプログラムでは世界最大の規模を有するものの一つで、1982—83年度にはそ

の前年度よりは更に305名の増加を記録しました。336の地区からの報告によりますと、昨年には、54ヵ国より、200名の身障者を含む計6,810名（うち長期交換は3,715名、短期交換は3,095名）の青少年が本活動に参加しました。

R. I. 理事会決定事項の抄録

1983—84年度 第2回定期理事会分

R. I. での第2回定期理事会は1983年11月4～9日、エバンストンの中央事務局において行われました。

地区協議会、地区大会、国際協議会の推奨プログラム

1985—86年度（及び1986—87年度）クラブ役員のための地区協議会で使われる推奨プログラムが承認されました。そして、次の1985—86年度（及び1986—87年度）クラブ役員が出席義務役員として指名されました。即ち、次期クラブ会長、次期クラブ幹事、クラブ奉仕担当次期理事、職業奉仕、社会奉仕、及び国際奉仕の各部門担当の次期理事又は次期委員長、地区ガバナーが指名するその他の次期委員長。

理事会は、1984—85年度（及び1985—86年度の地区大会において使用され、地区ガバナー必携の中に「地区大会用プログラム指針見本」として含まれる推奨プログラムを承認いたしました。

理事会は1984年国際協議会のプログラムを承認しました。

納入義務滞納クラブ

理事会は、「1982—83年度第4回定期理事会での決定事項抄録」に記載されているR. I. に対する納入義務金の支払に関する手続指針（月信第3号2頁に掲載済）の一部を修正いたしました。修正された点とは、R. I. に対する納入義務金の滞納によってクラブが「加盟資格一時停止処分」を受けた場合、それは加盟クラブとしての取扱いが全面的に停止されることを意味する。即ち、当該クラブは郵送名簿より除去され、定期刊行物及び出版資料は一切送付されず、事務局からの事務連絡は停止され、当該クラブは地区ガバナーからの加盟クラブとしての取扱い（ガバナー月信の送付停止、郵送名簿よりの除去、公式訪問をしないことなど）が、全部停止され

ることを意味します。

例会出席のクレジット

理事会は、標準クラブ定款第8条第5節(a)の規定のもとに、ロータリアンが、国際ロータリーの会合（例えば地区大会）に出席し、その会期が1日以上にわたり、その期日が欠席補填期間についての規定にあてはまる場合、2回分の欠席補填（メーク・アップ）を通告できる、と解釈しております。

広報委員会報告

理事会は、広報委員会からの勧告案を含む報告を受理しましたが、今回採択された広報に関する新方針声明は殊のほか重要です。

ロータリー広報の目的

ロータリーの広報プログラムの目的は、ロータリーの綱領及びその活動に対する理解と認識、それに対する支持を育成することにある。広報プログラムは、ロータリーがその目的を達成し、人類社会に対する奉仕を伸展させようとする場合、ロータリーについての健全な広報と一般社会の協調、健全なイメージを植えつけることが望ましく、且つ不可欠の要素であることを全ロータリアンが自覚することを促がすものでなければならない。

個々のロータリアンのつとめ

各ロータリアンは、ロータリーの綱領、プログラム、その諸活動について十二分に精通し、各自の私生活及び職業生活においてロータリーの目標とその業績を一層広く一般に周知させる機会を求めるものとされている。

ロータリーの責任

各ロータリー・クラブは下記を実行するものとされている。

- 1) 報道機関との健全な関係を維持する。
- 2) ロータリーの目標と業績を例証するクラブの奉仕事業や活動を広報する。

- 3) ザ・ロータリアン、レビスタ・ロータリア、公式地域雑誌、その他の広報資料を活用して、地域社会内にてロータリーの目標と実績を広報することにつとめる。
- 4) 個々のロータリアンが家族や友人、業界の仲間にロータリーの目標と業績を周知させるように奨励する。
- 5) ロータリー及びその目的や規模、プログラムや活動について一応の認識を有す地域社会の有力者、青少年、その他の特定グループの人達の理解を深めさせることにつとめる。
- 6) 地域社会、或いはクラブ内にロータリーにとって不利な、或いはその有効性を損じることがないような態度や事態が生ずることがないように、その防止策、或いは改善のための対策を講ずるものとする。

国際ロータリーの責任

地区ガバナーは、地区広報活動を実行し、各クラブにおける一般情報の普及、対社会活動を奨励、指導し、クラブでの活動を支持し、その調整に当るものとする。地区ガバナーは広報の分野に経験のあるロータリアンを含む広報委員会を任命するものとする。

「奉仕の冒険」と公式国際機関誌

廃刊することが決定した「奉仕の冒険」に代

り、「ロータリー総論」（「ロータリアン必携」の第一巻）が、新ロータリー・クラブの創立会員に対する無料贈呈出版物として使用されることになりました。——後略

財団補助金受領無資格者

理事会と管理委員会は、下記に該当するものはR.I. ロータリー財団よりいずれの補助金も受領する資格を有しないものとする。

- 1) ロータリアン
- 2) クラブ、地区又はその他のロータリー組織、及び国際ロータリーの職員
- 3) 上記二項に該当する者の配偶者、直系の子孫（血統による子又は孫及び正式に入籍した養子）、直系子孫の配偶者、又は尊属（血統による両親又は祖父母）。

意義ある業績賞

理事会は、地区ガバナーが意義ある業績賞の表彰を受くべきクラブを選定する場合の基準（手続要覧1981年版165～166p）に関する決議の一部を修正し、その第1項を次のように改めました。

- 1) 事業は、その土地において、あるいはその土地のみに限らず、誰の目からも重要とみられている問題、又は必要を対象とするものでなければならない。

小諸R.C.で創立20周年記念式典を挙行



11月5日(土)、レストランふじやにおいて奥澤ガバナーをはじめ、原、北野バースト・ガバナーほか、多勢のご来賓を迎えて、小諸R.C.創立20周年記念式が挙行されました。

本クラブは、昭和38年10月1日、故上野ガバナーのもとで、上田R.C.をスポンサー・クラブとして誕生、今日では59名の会員を擁するクラブに成長いたし、人口730人に会員1名と増強も

活発です。その間、印度バンガロールR.C.との姉妹提携を軌道に乗せ、国内では志木R.C.と姉妹提携、滑川R.C.との友好関係を継続する一方、スポンサー・クラブとして南佐久、佐久の両クラブを設立。ロータリー財団寄与率においては8,300%と地区内第二位、米山奨学会寄付においても長野県下第一位と、奉仕の実をあげています。この度の20周年を記念し、小諸市に対して、老人輸送車、ソーラーシステム三面ポール時計、デジタル競技計測時計を贈呈、記念事業といたしました。

災害に援助の手を

第245地区ガバナーの報告によりますと、現在、レバノンでは、何万という人々が戦禍の影響を受けており、緊急に、多量の食糧と避難所の設備及び医療品の援助を必要としております。援助を希望するクラブは、「第245地区災害救援資金」と明記して、国際ロータリーを受取人とし、在日財務代行者宛にご送金願います。

1月1日より改訂・発効する諸決定事項

モナコ、モンテカルロにおける1983年規定審議会において審議採択され、本年1月1日より発効する諸事項のうち、主なものを拾いますと、人頭分担金の増額（83—30）

半年につき10ドル。各半期中途入会者に対しては、7月1日以後10月1日迄、1月1日以後4月1日迄の入会者は5ドル。月信第5号4頁に既報。

国際大会への代議員数の算出基礎（83—79）

12月31日現在の会員数を基礎として、50名又は50名を超える部分の過半数の端数毎に1名の代議員を追加する。よって、74名以下のクラブは1名、75名から124名迄のクラブは2名、125名から174名迄のクラブは3名（以後省略）となる。

地区協議会開催期の変更（83—90）

毎年4月、5月、又は6月中、とあったのを3月1日より7月1日の間、に変更。

会長エレクトの地区協議会出席義務（83—108）

月信5号5頁に既報。

G.S.E.に女性を参加（83—187）

G.S.E.についての現在迄の方針は男子に限定されているが、女子の専門職業人及び実業人の全員女性からなるグループか、青年男女混合グループか、或は従来通りの男子単独グル

ープか、何れでも差支えない。

区域を共有する新クラブの結成（83—112）

月信第5号4頁に既報。

クラブの区域外にある人の入会（83—124）

月信第5号4頁に既報。本号3頁参照。

アディショナル正会員の規定修正（83—134）

推薦者の正会員身分が終結した時、又はその推薦者がシニア・アクティブ会員になった場合に、そのアディショナル正会員の会員身分は自動的に終結することなく、自動的に正会員となり、その職業分類の保持者となる。従って、標準クラブ定款第8条第2節(b)項(1)が改訂されることになります。

パストサービス会員の身分資格の修正(83—138)

パストサービス会員としての資格を具えるために必要な正会員としての期間を通算5年から通算3年に引き下げる。

例会時間の60%出席の義務づけ（83—152）

所属クラブ或は他クラブに出席した例会で、例会時間の60%を出席しない限り、その会員は欠席とみなされる。

ホームクラブ出席率30%以上を規定（83—167）

会員は、所属クラブによって開催される例会に半年毎に最低30%出席しなければならない。

1983—84年度 I.G.F.開催日程

分区及び 分区代理	開催日	開催場所	ホスト R.C.
尾張第一分区 田中分区代理	2月19日(日)	名古屋 都ホテル	半 田
東尾張分区 加藤分区代理	3月25日(日)	名古屋 学院大学	瀬 戸
西尾張分区 宮川分区代理	2月26日(日)	一宮市文化 センター	一宮北
三河第一分区 伊藤分区代理	4月22日(日)	奥三河総合 センター	奥三河
三河第二分区 山中分区代理	3月4日(日)	高浜市中央 公民館	高 浜
東北信分区 塚田分区代理	3月11日(日)	千曲パーク ホテル	佐 久
南信第一分区 有賀分区代理	4月8日(日)	ホテル ピラミッド	茅 野
南信第二分区 北原分区代理	4月15日(日)	辰野町 公民館	辰 野

「R.I.ニュース(第5号)」及び「クラブ 会報編集者への情報」のご利用を

各クラブ宛に、どちらも1月号が送られました。月信で既報の内容と一部重複したところもありますが、特に下記項目にご留意下さい。

○2月は世界理解月間。2月23日はR.I.創立79周年記念日。

○会長賞：進展状況は？——会員増強についての会長賞受賞資格は、1983年6月30日から、1984年6月30日までの会員数純増に基づく点にご注意下さい。

○クラブ相談室

○公式名簿記載資料を速やかに返送のこと。

人・ことば

神よ、我らに与え給え。

変える事のできないものを、受け入れる冷静さと、
変えるべきものについて、それを変える勇気と。
そして、その両者を識別する知恵とを！

米・神学者 ニーバー

ガバナー下半期予定表

- 1/14 第4回地区諮問委員会
意義ある業績賞選考委員会
- 1/24 W.E.スケルトンR.I.会長歓迎昼食会
- 1/30 松本南R.C.公式訪問
- 2/9 名古屋西R.C. 30周年
- 2/19 尾張第一分区 I.G.F.
- 2/20 名古屋空港R.C. 10周年
- 2/26 西尾張分区 I.G.F.
- 2/28 ガバナー座談会“ロータリーの友”
- 3/1 長野新クラブ創立総会
- 3/4 三河第二分区 I.G.F.
- 3/5 刈谷R.C. 30周年
- 3/10 第5回地区諮問委員会
- 3/11 東北信分区 I.G.F.
- 3/25 東尾張分区 I.G.F.
- 4/6 岡崎南R.C. 20周年
- 4/7 蒲郡R.C. 30周年
- 4/8 南信第一分区 I.G.F.
- 4/15 南信第二分区 I.G.F.
- 4/22 三河第一分区 I.G.F.
- 4/29 R.A.C.地区大会(松本)
- 5/6 尾張中央R.C.チャーター伝達式
- 5/11 春日井R.C. 15周年
- 5/12 名古屋守山R.C. 20周年
- 5/13 あまR.C. 15周年
- 6/3~7 国際大会
- 6/10 白馬R.C. 10周年
- 6/15 地区協議会打合せ会
- 6/16 第6回地区諮問委員会
- 6/17 地区協議会

(注) クラブ記念式典は判っているのを記載しました。

おめでとう

新ポール・ハリス・フェロー

11月10日	鈴木 季一	(名古屋守山)
11月10日	加藤 寿夫	(名古屋北)
11月10日	小笠原 規吉	(碧 南)
11月15日	森 島 雅夫	(名古屋守山)
11月15日	鴨 井 俊雄	(西春日井)
11月15日	三 谷 明夫	(津 島)
11月15日	住 田 由純	(津 島)
11月21日	本 山 朋治	(木 曽)
11月21日	青 木 信樹	(名古屋)
11月21日	志 貴 彦人	(岡 崎)
11月21日	中 根 昌樹	(岡 崎 東)
11月22日	伊 藤 栄一	(名古屋北)
11月22日	藤 原 研一	(名古屋北)

地区ニュース

尾張中央ロータリー・クラブ発足

12月22日、尾張中央R.C.創立総会がホテル・ナゴヤキャッスルにおいて厳粛のうちにも盛大に行われました。式は長谷川創立会員の司会進行により、スポンサークラブ鴨井西春日井R.C.会長の開会の辞に始まり、野田特別代表が議長となってクラブ定款・細則の決議、メンバー紹介、理事及び役員を選出、寄贈品の贈呈、R.I.加盟宣言が行われ、青井新クラブ会長、ガバナーの挨拶、森部スポンサークラブ幹事の閉会の辞により無事創立総会を終了。今期第1号・地区89番目の新クラブが誕生いたしました。引続き懇親会に入り、来賓として大隈直前ガバナー(拡大カウンセラー)、花岡地区幹事、宮川西尾張分区代理が夫々祝辞を述べ、新クラブの前途を祝福してガバナーが乾盃、宴、酣となるや長谷川新クラブ会長エレクトの巧みなりードで数々の喉自慢も飛び出し、新クラブとは思えぬ楽しい懇親の時間が流れました。心より前途を祝し、ご発展をお祈り申し上げます。

尾張中央ロータリー・クラブ

会 長	青井計佳
幹 事	井上恵一
会員数	31名
例会日	水曜日
例会場	東海銀行西春支店
事務所	愛知県西春日井郡西春町 大字西之保字東海1番地 東海銀行西春支店内

ガバナー・ノミニー事務所開設

1月1日に、奥谷ガバナー・ノミニー事務所が下記の通り開設されました。7月1日以降、ガバナー事務所となります。

記

名称	国際ロータリー第260地区 ガバナー・ノミニー事務所
住所	愛知県尾張旭市東大道町原田2570 尾張旭市商工会館内1F(〒488)
電話	(05615) 4-2622 (05615) 3-3356(奥谷G.N.宅)

人・ことば

礼儀、親切、丁寧さ——呼び方はいろいろあろうが、現代では、ともかくそういうものの供給が必要に對して絶對的に不足しているように思われる。

ノーマン・ビンセント・ピール

R D誌74-8

地区内米山奨学生が工場見学

去る12月6日、三菱電機㈱名古屋製作所の工場と加工技術センターを、名北R.C.の星川氏のお世話で見学致しました。加工技術センターでは、ロボットの操作やら自動アーク溶接、自動加工等の機械を見学し、米山留学生にとっては仲々日本の最先端の工場を見る機会はないのですが、最先端のメカトロニクス・ロボットには驚いたり喜んだり楽しい工場見学でした。その後、郵便貯金会館で懇親会（忘年会）を開きました。

出席者は、米山奨学生が9名、ロータリー関係で大隈P.G., 奥谷G.N.はじめ11名の計20名でした。（米山奨学会副委員長 河合記）

財団奨学生のオリエンテーション開催

1984年派遣のロータリー財団奨学生に合格された方々のオリエンテーションが、1月5日(木)13:30より15:30にかけて、名古屋のホテル・キャッスル・プラザにおいて開催されました。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます

12月15日 岡崎久太郎 殿（名古屋）
12月28日 加藤 八郎 殿（名古屋）
1月3日 森田 秋男 殿（一宮）

お 知 ら せ

上田R.C.の会長であった佐藤友昭殿は病気のため12月9日逝去されました。残余の期間につき西川秀栄君が理事会の決定に基き、上田R.C.の会長に就任いたしました。

— 後 記 —

表紙写真の撮影にあたって伊藤三河第一分区代理及び渥美R.C.の白谷会長ほか多勢の会員の方々のご支援ご協力を頂きました。紙上をかり御礼申し上げます。

地区内クラブ別会員増加数 1983年12月末現在

分 区	クラブ名	6 月 末 比 増 減	分 区	クラブ名	6 月 末 比 増 減	分 区	クラブ名	6 月 末 比 増 減	分 区	クラブ名	6 月 末 比 増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	+ 2	分 区	名 古 屋 空 港	− 3	三 河 第 二 分 区	安 城	− 2	分 区	上 田 東	+ 3
	半 田 南	− 1		尾 張 旭	− 1			13 C		+ 13	
	東 知 多	+ 2		瀬 戸	+ 1		南 信 第 一 分 区	茅 野		+ 2	
	名 古 屋	● + 17		瀬 戸 北	− 1			富 士 見		0	
	名 古 屋 千 種	● + 5	9 C	− 3	白 馬			− 4			
	名 古 屋 東	+ 4	西 尾 張 分 区	あ ま	+ 1			木 曾	+ 1		
	名 古 屋 北	+ 3		尾 西	● + 4			松 本	− 1		
	名 古 屋 名 北	● + 5		一 宮	+ 6			松 本 南	+ 3		
	名 古 屋 名 東	0		一 宮 北	+ 3			松 本 西 南	+ 2		
	名 古 屋 南	+ 4		稲 沢	− 3			岡 谷	+ 1		
	名 古 屋 港	● + 5		西 春 日 井	● − 6			大 塩	+ 2		
	名 古 屋 瑞 穂	● + 4		津 島	+ 3		諏 訪	+ 3			
	名 古 屋 守 山	+ 3		(尾 張 中 央)	(+ 31)	12 C	+ 18	南 信 第 二 分 区	飯 田	+ 3	
	名 古 屋 中	+ 4	7 C	+ 8	飯 田 南	● + 5					
	名 古 屋 西	● + 18	三 河 第 一 分 区	渥 美	+ 2	飯 田 島	● + 3				
	名 古 屋 東 南	● + 5		浦 郡	● + 4	伊 那	+ 4				
	名 古 屋 和 合	+ 1		奥 三 河	0	駒 ケ 根	● + 4				
東 海	+ 3	新 田		+ 2	松 川	+ 3					
常 滑	+ 3	豊 橋		● + 5	箕 輪	− 3					
19 C	+ 87	豊 橋 北	− 1	豊 橋 南	+ 3	辰 野	− 1				
東 尾 張	犬 岩	+ 2	分 区	9 C	+ 27	東 北 信 分 区	輕 井 沢	− 1	計	88 ク ラ ブ	+ 178
	山 倉	● + 3		渥 美	+ 2		小 丸	● + 5			
	日 井	− 1		南 佐	− 2		九 子	− 2			
	春 牧	− 1		長 野	+ 3		長 野 東	+ 3			
	小 江	− 2		長 野 南	● + 6		長 野 久	0			

●印は、会長賞プログラム目標に到達したものの。尾張中央R.C.は、仮クラブ故に計算外としてあります。尾張中央R.C.設立のため、西春日井R.C.より9名、名古屋西R.C.より1名移籍しております。

第260地区 ロータリー財団寄付一覧表

1983年11月30日現在（単位U.S.ドル）

クラブ名	会 員 数 (57 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必 要 額	クラブ名	会 員 数 (57 年 12 月)	本年度累計	寄付額累計	達 成 率 (%)	上位への 必 要 額
あ ま	73	4,257.32	54,393.43	7,400	356.97	名古屋瑞穂	57	380.99	8,138.66	1,500	154.47
安 城	70	1,900.00	41,663.43	6,100	541.10	名古屋守山	79	174.37	37,562.99	4,800	93.22
渥 美	57	85.99	9,349.31	1,800	79.80	名 古 屋 中	97	4,204.64	60,540.52	6,800	706.16
尾 西	53	1,993.95	20,831.87	4,300	404.39	名 古 屋 北	98	2,215.99	89,925.03	8,900	424.34
茅 野	26	0.00	1,522.73	600	135.72	名 古 屋 南	117	1,248.51	60,505.93	5,200	1,164.15
富 士 見	32	33.00	6,783.03	2,200	131.52	名古屋東南	83	3,349.92	70,517.44	8,700	615.03
蒲 郡	69	770.99	15,851.64	2,200	302.22	名古屋和合	72	375.99	29,515.03	4,700	362.16
白 馬	41	283.63	10,732.39	3,200	139.40	名 古 屋 西	144	3,716.17	66,261.97	4,700	584.64
半 田	62	4,144.00	34,681.21	5,400	209.56	中 野	47	47.00	7,124.72	1,300	181.89
半 田 南	44	3,475.00	11,964.08	3,000	341.44	西 春 日 井	70	1,514.16	34,456.15	4,900	438.20
碧 南	70	719.93	23,444.74	3,400	84.70	西 尾	70	72.99	30,709.94	4,200	472.50
東 知 多	45	201.26	18,318.52	4,200	442.80	岡 谷	60	0.00	34,202.52	5,500	57.00
一 宮	83	1,454.96	34,012.29	3,900	651.55	岡 崎	89	725.99	58,782.98	7,100	419.19
一 宮 北	75	72.99	30,378.11	4,200	636.75	岡 崎 東	60	686.99	28,869.21	5,200	489.60
飯 田	83	158.99	34,768.69	4,800	343.62	岡 崎 南	77	779.73	42,264.78	5,900	207.13
飯 田 南	75	471.11	34,855.05	4,900	390.75	奥 三 河	50	51.99	31,521.32	6,300	439.00
飯 島	35	0.00	19,851.10	6,200	347.90	大 町	61	30.00	19,991.30	3,100	162.26
伊 那	82	0.00	30,897.42	4,600	448.54	尾 張 旭	46	48.00	23,555.38	5,300	270.48
稲 沢	51	1,106.74	23,240.19	4,600	455.94	名 古 屋 港	104	2,100.99	57,079.51	5,100	383.76
犬 山	74	2,547.96	41,973.04	5,900	480.26	佐 久	39	359.97	5,694.95	1,800	148.98
一 色	56	71.99	17,397.41	3,300	213.92	瀬 戸	75	2,413.51	35,757.37	5,600	323.25
岩 倉	30	30.00	6,851.23	1,700	57.60	瀬 戸 北	52	51.00	18,792.93	2,900	120.64
刈 谷	83	165.89	35,826.75	4,700	398.40	新 城	48	69.00	12,529.19	2,700	280.80
軽 井 沢	38	1,060.00	19,954.27	5,300	326.80	塩 尻	39	0.00	3,947.92	1,200	37.44
春 日 井	80	200.00	56,205.25	7,300	115.20	諏 訪	61	0.00	25,965.91	4,600	223.87
木 曾	48	1,077.00	22,321.86	4,700	227.52	須 坂	38	42.00	2,609.74	700	86.26
駒 ヶ 根	59	0.00	47,874.03	7,900	120.36	田 原	64	100.00	31,183.77	5,200	67.84
小 牧	64	127.99	34,521.92	6,200	523.52	高 浜	44	407.25	18,055.27	4,000	59.40
小 諸	58	0.00	45,260.14	8,300	113.10	辰 野	50	0.00	26,683.62	5,500	12.50
江 南	66	64.99	38,296.92	6,100	354.42	戸 倉 上 山 田	41	110.99	7,487.83	1,900	137.35
丸 子	40	61.00	8,692.05	2,400	9.20	東 海	51	49.00	23,905.23	5,100	390.66
松 川	52	0.00	16,551.65	3,600	44.20	常 滑	58	900.00	26,597.53	4,600	369.46
松 本	74	82.99	43,944.42	5,700	65.86	豊 橋	113	1,860.95	66,357.29	6,200	845.24
松 本 南	78	749.93	37,230.13	4,500	640.38	豊 橋 北	98	973.98	43,621.53	4,500	546.84
松 本 西 南	48	46.00	21,422.17	4,900	296.64	豊 橋 南	66	467.99	25,895.53	4,100	7.92
南 佐 久	27	27.00	9,714.77	3,500	104.76	豊 橋 川	80	1,509.92	29,512.89	4,400	534.40
箕 輪	29	0.00	9,994.97	3,200	14.79	豊 田	86	1,940.53	36,115.65	4,100	613.18
長 野	92	4,092.99	46,940.73	5,300	363.40	豊 田 東	52	0.00	5,237.25	1,100	161.20
長 野 東	74	0.00	29,631.17	4,300	655.64	豊 田 西	75	0.00	17,470.24	3,000	136.50
長 野 南	32	0.00	5,196.25	1,600	2.88	津 島	71	472.95	34,099.02	4,700	636.87
名 古 屋	221	1,509.29	111,378.55	5,000	559.13	上 田	57	108.99	28,051.01	5,000	72.39
名古屋空港	66	73.99	24,122.47	4,100	556.38	上 田 東	49	1,069.00	14,161.28	3,500	11.27
名古屋千種	40	257.00	9,329.21	2,300	271.20						
名古屋東	96	1,724.99	55,861.70	6,200	881.28						
名古屋名北	50	2,906.00	24,320.92	5,600	417.00						
名古屋名東	54	64.99	11,405.98	2,600	433.08						
合 計	5,743	72,703.30	2,621,020.52								

数値はロータリー財団本部の集計資料による。

昭和58年12月度 分區別会員数及び出席率

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例 会 数	前会 員 月 数	増 減
尾 張 第 一 分 区	半 田	65	94.02	5	65	0
	半 田 南	42	100.00	4	46	- 4
	東 知 多	46	89.48	5	48	- 2
	名 古 屋	224	95.77	4	225	- 1
	名古屋千種	52	99.51	4	52	0
	名古屋東	96	98.64	4	96	0
	名古屋北	99	99.34	5	99	0
	名古屋名北	56	100.00	4	56	0
	名古屋名東	54	100.00	4	56	- 2
	名古屋南	118	99.76	4	118	0
	名古屋港	108	99.80	5	107	+ 1
	名古屋瑞穂	64	100.00	5	64	0
	名古屋守山	82	97.14	5	81	+ 1
	名古屋中	98	99.74	4	95	+ 3
	名古屋西	150	98.01	5	150	0
	名古屋東南	85	100.00	5	84	+ 1
	名古屋和合	77	100.00	4	75	+ 2
	東 海	51	99.02	4	50	+ 1
	常 滑	59	98.23	5	59	0
	19 C	1,626			1,626	0
東 尾 張 分 区	大 山	77	100.00	4	74	+ 3
	岩 倉	33	100.00	4	33	0
	春 日 井	81	100.00	5	81	0
	小 牧	64	100.00	4	64	0
	江 南	63	99.36	5	65	- 2
	名古屋空港	65	99.22	4	65	0
	尾 張 旭	47	99.15	5	47	0
	瀬 戸	77	98.38	4	76	+ 1
	瀬 戸 北	50	99.50	4	50	0
	9 C	557			555	+ 2
西 尾 張 分 区	あ ま	74	99.66	4	73	+ 1
	尾 西	57	99.12	4	57	0
	一 宮	88	99.52	5	88	0
	一 宮 北	76	99.73	5	76	0
	稲 沢	49	100.00	4	51	- 2
	西 春 日 井	64	98.97	4	73	- 9
	津 島	74	99.38	5	76	- 2
	(尾張中央)	(31)	—	2	—	(+31)
	7 C	482			494	- 12
三 河 第 一 分 区	渥 美	59	97.88	4	56	+ 3
	蒲 郡	69	97.05	5	70	- 1
	奥 三 河	52	93.46	5	52	0
	新 城	49	96.43	4	49	0
	田 原	70	96.00	5	70	0
	豊 橋	116	99.75	5	118	- 2
	豊 橋 北	105	99.00	4	105	0
	豊 橋 南	71	100.00	4	71	0
	豊 川	79	97.86	4	81	- 2
	9 C	670			672	- 2

分 区	クラブ名	会員 数	出席 率	例 会 数	前会 員 月 数	増 減
三 河 第 二 分 区	安 城	70	99.42	5	69	+ 1
	碧 南	71	98.91	4	72	- 1
	一 色	49	97.14	5	51	- 2
	刈 谷	84	99.31	4	82	+ 2
	西 尾	79	99.35	4	74	+ 5
	岡 崎	90	99.69	4	90	0
	岡 崎 東	59	98.61	5	59	0
	岡 崎 南	80	99.74	5	80	0
	高 浜	45	98.30	4	45	0
	豊 田	87	99.30	5	90	- 3
	豊 田 東	59	100.00	4	59	0
	豊 田 西	73	98.29	4	73	0
東 北 信 分 区	12 C	846			844	+ 2
	軽 井 沢	40	98.13	4	40	0
	小 諸	59	96.55	5	59	0
	丸 子	38	91.04	5	38	0
	南 佐 久	25	85.00	4	26	- 1
	長 野	91	99.19	4	93	- 2
	長 野 東	78	96.71	4	77	+ 1
	長 野 南	31	93.54	4	31	0
	中 野	48	92.92	5	48	0
	佐 久	35	96.18	5	36	- 1
	須 坂	42	90.50	5	42	0
南 信 第 一 分 区	戸倉上山田	37	96.22	5	37	0
	上 田	61	97.53	4	62	- 1
	上 田 東	53	97.96	4	53	0
	13 C	638			642	- 4
	茅 野	28	90.18	4	26	+ 2
	富 士 見	33	92.18	5	33	0
	白 馬	37	91.20	4	37	0
	木 曽	50	97.40	4	50	0
	松 本	73	100.00	5	73	0
	松 本 南	79	99.64	4	79	0
	松 本 西 南	49	98.91	4	48	+ 1
南 信 第 二 分 区	岡 谷	62	97.59	4	63	- 1
	大 町	61	96.93	4	61	0
	塩 尻	41	97.54	5	41	0
	諏 訪	63	96.15	5	59	+ 4
	11 C	576			570	+ 6
	飯 田	87	99.64	4	87	0
	飯 田 南	78	100.00	5	76	+ 2
	飯 島	36	100.00	4	36	0
	伊 那	86	99.46	5	85	+ 1
	駒 ケ 根	64	100.00	4	60	+ 4
	松 川	54	97.77	5	51	+ 3
計	箕 輪	29	96.67	5	30	- 1
	辰 野	48	100.00	4	48	0
	8 C	482			473	+ 9
	88 クラブ	5,877			5,876	+ 1